

「あこがれの自分を目指して ～共に歩む！一人でも翔ぶ！～」

平成29年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成29年6月 2日(金)発行 第 10 号 発行責任者:高橋 弘悦

6月



早くも6月になりました。始業式・入学式、修学旅行・校外学習、陸上競技大会…。多くの行事に全力で取り組んできましたが、それらが遠く感じられるほど動きの速い2ヶ月だったと思います。

バドミントンの大会本番を迎える月ではありますが、一方で1学期のまとめとしての定期テストも予定されています。切り替えをしっかりと指導していききたいと思います。

ゴールをイメージして=夢の実現

〔6月〕学校経営の重点

～テストや大会で、これまでの学習や練習の成果を発揮しよう。

1学期の学習のまとめをしよう。～

- 1 生徒にやる気を起こさせる指導・支援を
 - (1) どの生徒も真剣に授業を受け、意欲的・主体的に学ぼうとする態度の育成を
 - ◎ 学習習慣の確立
 - ◎ 各教科等の授業で、「分かった、できた、やろうとしている」体験を数多く
 - ◎ 定期テストに向けた学習のまとめと計画的な学習の指導
 - ◎ 各教科・学年に応じた適量の宿題、自主学習のすすめ、家庭学習の習慣化
 - (2) 様々な取り組みの中で、どの子も活躍できる場を
 - ◎ 6月の学校行事（定期テスト、自然ふれあい学習等）の中で
 - ◎ 委員会活動や生徒会活動の中で
 - ◎ 部活の練習や中体連大会の中で「自分を磨き、鍛え、高める」体験を
 - ◇ 基本に忠実なプレー、平常心・精神力、チームワーク、あきらめない体験
 - ◇ 愛校心（仲間の応援）の育成
- 2 生徒指導の充実で「いじめ・不登校のない西山中」の継続を
 - (1) どの生徒も元気に登校し、意欲的に学校生活に取り組めるようにする。
 - 「自己存在感」「自己表現：自分の気持ちや考えをきちんと相手に伝える」
 - (2) 1つしかない「命」や「身体」を大切にする指導の充実を
- 3 「怪我をしない、事故に遭わない」保健・安全指導の徹底を
 - ※ 緊張が緩み、校内での怪我や事故、交通事故等が多発する時期
 - (1) 傷害事故ゼロ、学校事故ゼロ、交通事故ゼロを
 - (2) 生徒一人一人が主体的に服装管理、健康管理ができるような指導、支援を
 - (3) 給食を残さず、マナーよく食べるよう「食に関する指導」を継続する。

応援よろしくお願ひします！

両沼中体連総合大会バドミントン競技

6, 7日の2日間にわたって両沼中体連総合大会バドミントン競技が、坂下中学校体育館で開催されます。この大会に向けて生徒たちは全力を尽くして頑張ってきました。

残念ながら男子団体は昨年に引き続きエントリーできずオープン参加です。女子団体は昨年度の新人戦優勝の実績をもとに、ぜひ狙って欲しいと思っています。

なお、団体戦は、女子が9：00～新鶴中、11：00～坂下中、男子は9：30～坂下中、11：30～新鶴中が予定されています。



《男子キャプテン》金子 天斗

中体連では、男子団体は残念ながらオープン参加です。でも出るからには最善を尽くして一泡吹かせたいと思います。個人戦では、これまでの練習の成果を全部発揮し、正々堂々頑張ります。

《女子キャプテン》鈴木 未夢

昨年の新人大会では団体戦に優勝することができ、全会津大会でも3位に入賞することができました。最後の大会となる今回もその成績以上を目指して頑張ります。どこの学校も強くなっていると思いますが、気を引き締めて臨みたいと思います。チームのみんなが力を合わせ、声を出して集中して頑張ります。

3年生は最後の大会なので悔いの残らない試合をします。先生方、保護者の方、地域の方に感謝して、最後まで全力で頑張ります。

IKUKO MELZEさんに手紙を書こう

齋藤清画伯の国内未所蔵の作品が寄贈されます

柳津町の名誉町民である世界的な版画家 齋藤 清 さんがアメリカ在住中に通訳を務められたIKUKO MELZE (イクコ メルジ) さんから、このほど柳津町に作品や往復書簡を寄贈したいとの申し出があったそうです。作品の中には、これまで日本では未発表のものも含まれており、柳津町にとっては大変貴重な財産になるとのことです。



このことに伴い、先日本校生徒12名がIKUKO MELZEさんに御礼の手紙を書きました。心のこもった素晴らしい贈り物ができました。